

認定こども園園長・副園長（教頭）ステップアップ研修会実施要綱

主催 特定非営利活動法人全国認定こども園協会
後援 内閣府・文部科学省・厚生労働省（申請中）

1 本事業の目的

認定こども園は、「地域ネットワークを形成するハブ」として「子ども・家庭・地域を支え、支えられる場所」として、そして何より「新たな文化を創造する認定こども園」として、「すべての子どもの最善の利益」を生み出す場と考えられています。

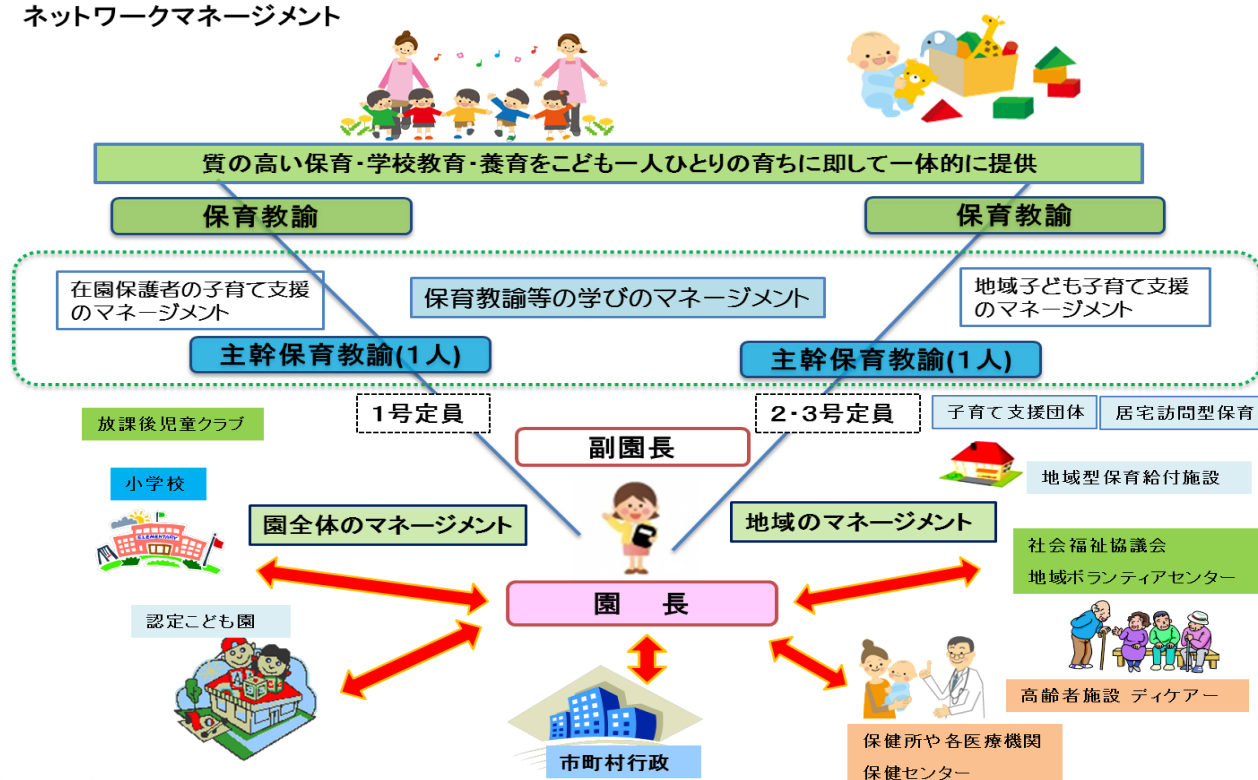
そのために、園長・副園長（教頭）・主幹保育教諭が、保育教諭と共に、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を理解し、地域ネットワークによる具体的な子ども・子育て支援の仕組みを、有識者や先駆的に実践してきた園から学んでいくことを目的とします。

認定こども園園長・副園長（教頭）ステップアップ研修会のねらい

- (1) 認定こども園の園長・副園長（教頭）は、教育・保育及び子育て支援を提供する機能を総合的に発揮できるよう管理・運営を行う能力を有することが求められます。
- (2) 認定こども園は、幼稚園機能と保育所機能が一体化した施設であります。ただ単に一体化しているのではなく、新たな融合の形を見せていることを先進的に取り組んできた実践園は感じています。
- (3) 認定こども園の園長・副園長（教頭）は、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の趣旨を理解すると共に、地域ネットワークの構築力も必要とされます。

認定こども園の本来の理念の理解から実践、さらに認定こども園の新たな可能性を園長・副園長（教頭）が、実践者並びに有識者とともに学び研鑽を積むことで専門性をもつこととなります。

園長・副園長(教頭)・主幹保育教諭のネットワークマネジメント



2 本事業の対象

今後、認定こども園園長・副園長(教頭)に就任(予定を含む)する方、または、既に園長・副園長(教頭)であり、今後同ステップアップ研修会Ⅱ・Ⅲの受講を希望している方となります。

3 本事業の内容

総合計画案

(1) 認定こども園園長・副園長(教頭)ステップアップ研修会Ⅰ

〔基礎講座〕 理念・運営・質の向上・子育て支援・地域連携基礎等
8講座(時間は講座内容で変更あり)、2日間

(2) 認定こども園園長・副園長(教頭)ステップアップ研修会Ⅱ

〔発展講座A〕 保育・教育の質の向上、園評価の方法、家庭や地域との連携小学校との連携等
7講座(時間は講座内容で変更あり)、2日間

(3) 認定こども園園長・副園長(教頭)ステップアップ研修会Ⅲ

〔発展講座B〕 保育・教育の質の向上、人権教育、園運営について等
7講座(時間は講座内容で変更あり)、2日間

現行法の実践及び経験から認定こども園の資の向上のためのステップ



標準教育機能・保育機能・子育て支援機能を一体的・一貫的に運用するためには、最低3年以上 機能ステップ1・2・3が必要

認定3年目以降

☆認定こども園3年目以降 機能ステップ3

- ・更なる質の改善のための運用並びに経営のPDCAサイクルの活用
- ・認定こども園として地域貢献施設としての機能強化
- ・認定こども園を核とした地域ネットワーク確立
- ・全ての子どもの最善の利益の観点から養育支援

認定2年目以降

☆認定こども園2年目以降 機能ステップ2

- ・幼保一体の質の高い標準教育機能と保育機能の構築のためのPDCAサイクルを活用した自己評価・外部評価
- ・園行事等における保護者の子育て支援機能のPDCAサイクルの活用
- ・地域子ども子育て支援事業との連携、ネットワークの確立
- ・バックアップ施設としての機能強化

認定1年目

☆認定こども園1年目 機能ステップ1

- ・幼保一体の質の高い標準教育機能と保育機能の確立
- ・保護者の子育て支援機能及び親子登園等の充実
- ・職員のローテーション及び質を高めるための園内研修

現行の幼稚園基準 **基準** 現行の保育所基準

新幼保連携認定こども園の「従うべき基準」を0基準として

4 講師について

認定こども園園長・副園長(教頭)ステップアップ研修会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲでは、本研修の質の充実を図るために、特定非営利活動法人全国認定こども園協会のアドバイザー・ボードの先生方や、全国で活躍されている下記の先生方に講師をお願いいたしております。

[特定非営利活動法人全国認定こども園協会アドバイザー・ボードの先生方]

○秋田 喜代美 氏	東京大学大学院 教育学研究科教授
○網野 武博 氏	東京家政大学 特任教授
○柏女 霊峰 氏	淑徳大学 総合福祉学部教授
○駒村 康平 氏	慶應義塾大学 経済学部教授
○汐見 稔幸 氏	白梅学園大学 学長
○宮本 太郎 氏	中央大学 法学部教授
○無藤 隆 氏	白梅学園大学 子ども学部教授
○山縣 文治 氏	関西大学 人間健康学部教授
○大日向雅美 氏	恵泉女学園大学 人間社会学部教授
○吉田 正幸 氏	保育システム研究所代表
○池本 美香 氏	日本総合研究所 主任研究員
	他数名の先生方

5 認定こども園園長・副園長(教頭)ステップアップ研修会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (全体計画)

研修項目	認定こども園1年目以降	
	A 幼稚園からの課題	B 保育園からの課題
I-1 保育・学校教育の質の向上	A-① 0～2歳児の保育	B-① クラス編成の方法
	A-② 2歳児から3歳児への生活の連続性	B-② 短時間児の生活の流れ
	A-③ 午睡の方法	B-③ カリキュラム、教育方法
	C 全体共通課題	
I-2 子育て支援 児童クラブ 家庭・地域連携	C-① 短時間児と長時間児の生活の流れ、クラス編成	
	C-② 職員ミーティングの方法	
I-3 園運営・職員関係	C-③ 幼児期の教育の理解	
	C-① 子育て支援事業の理解・取組の紹介	B-① 新制度の理解
	C-② PTA組織の在り方	B-② 園児募集・受付事務
	A-① 新制度の理解	
	A-② 苦情解決制度	
	C-① 園舎・保育室・園庭の工夫、空間の使い方	
	C-② 認定こども園実践のための職員配置・ローテーション	

研修項目		認定こども園2年目以降
研修ステップⅡ	Ⅱ-1 保育・学校教育の質の向上	① 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の理解と実践 ② 保育・幼児期の教育の質を高める職員会議の充実 ③ 教育保育課程・指導計画 ④ 食育の充実 ⑤ 異年齢保育
	Ⅱ-2 評価の方法 学校との連携 家庭・地域連携	① 保育・幼児期の教育の質を深める自己評価 ② 小学校との連携の充実 ③ 虐待防止、育児困難、保護者支援
	Ⅱ-3 園運営・職員関係	① 安全・健康への配慮 ② 災害対策・危機管理対応の充実 ③ 適切な労務管理、財務関係

研修項目		認定こども園3年目以降
研修ステップⅢ	Ⅲ-1 保育・学校教育の質の向上	① 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の実践 ② 特別支援にかかわる研修の充実 ③ 世界に学ぶ保育・教育
	Ⅲ-2 評価の方法 人権教育 家庭・地域連携	① 保育・幼児期の教育の質を深める学校評価・第三者評価 ② 小学校との連携の充実、放課後児童クラブの理解 ③ 全ての子どもの最善の利益の観点から養育支援・福祉論 ④ ファミリー・サポートセンター、高齢者施設等子育て支援事業との連携の在り方 ⑤ 認定こども園を核とした地域ネットワーク確立
	Ⅲ-3 園運営・職員関係	① 更なる質の改善のための運用並びに経営のPDCAサイクルの活用
	Ⅲ-4 演習等	① 演習内容については今後検討

◆問い合わせ先

特定非営利活動法人 全国認定こども園協会事務局本部
〒343-0117 埼玉県北葛飾郡松伏町田中1丁目7番27
認定こども園 こどものもり内
電話. 048-993-3711, Fax. 048-993-3712
【メール】 info@kodomoenkyokai.org